

かたつむり通信

2022年42号

日増しに暖かくなり、早春の息吹を感じるこの頃です。

この1年で大きく成長した子どもたちの姿が嬉しく、頼もしさを感じ

つつ、残りの日々も楽しんでいきたいと思えます！！

藤原山公園

藤原台最大の緑豊かな公園です！

芝生広場や大型遊具が人気で、春の桜🌸祭りなど、公園を舞台にした

地域活動も盛んに行われています。

また公園の一角には常設のプレーパークがあります！！



🐼 生活発表会 🍷 🍡

今回は南が丘園の紹介をします。南が丘園は遊具の公園、

広場の公園も近くにあり、周りは自然に囲まれています。

ちびっこランドではにじ組さんは、おやつ後はワーク・折り紙・パズル等に

取り組み、ワークではひらがなやカタカナ、足し算などにも挑戦しています。

生活発表会の様子



にじ組 ねずみのすもう



そら組 ドーナツをつくろう



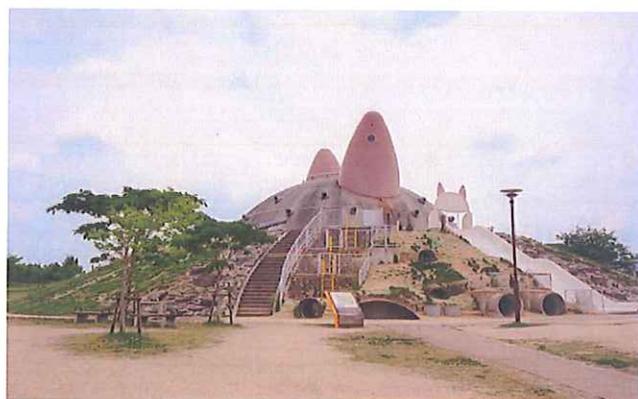
ほし組 おにぎり君がね

★ちびっこランドスタッフのおすすめ★



来て楽しい、買って
楽しい、食べて美味し
い！無料で見学
できる明太子工場！！

三田の民話をもとに作られた遊びの
王国。遊具エリアと自然エリアが
ある遊び場です！！



日本の7人組ボーイズ
グループ。

2021年活動開始。

公式ファンネームは BESTY

ヒヤリハット報告

○ちびっこランド 三田南が丘園

- ・朝の会の途中に椅子を少し持ち上げて隣のお友達の足を踏みそうになった子どもがいた。
→改めて椅子を持ち上げない約束をし、今後は子ども同士の距離感をもっと広げて椅子を置くようにする。
- ・園庭での砂遊びの際にお友達に砂を投げてしまいそうになる子どもがいた。
→改めて砂を人に向けて投げてはいけない約束をした。今後も視野を広く持ち、子どもたちの行動を注意深く見守っていきたい。

○西明石園

- ・0歳児の男の子が歩けるようになり、バランスを崩してこけそうになった。
→床におもちゃなどを置いておかないようにする。
- ・0歳児の男の子がラックに立っていて、転倒しそうになった。
→立たないように声をかけて、保育者もしっかり見守る。

○明石伊川谷園

- ・0歳児がチェアベルトから抜け出そうとする。
→ベルトが緩んでいないか確認して抜けないように気を付ける。
- ・同じ園児が何度注意しても玩具を振り回し、友達に当たりそうになる。
→その子を常に注意して見守り振り回しそうになった瞬間止め、いけないことだと理解させる。

○西宮園

- ・0歳児、戸外では小石、室内ではゴミなどを口に入れようとする。
→そばで遊びを見守り、事前に防げるようにする。また、目を離さないようにする。
- ・公園に落ちているうんちを触ろうとしたり、口に入れようとする。
→公園に着いたら、保育者がうんちやタバコの吸い殻、ゴミなどが落ちていないか確認する。また、遊び中は気を付けて見守る。

○川西能勢口駅前園

- ・急いでパーテーションを出ようとして、躓いた。
→転ばなかったが、慌てないように声かけをする。
- ・帰りの会の椅子移動で椅子を持ったまま走る子どもがいた。
→止めたので接触することなくいけた。椅子を運ぶときの約束事を子どもとその都度確認する。

○西明石駅前園

- ・0歳児女児(Eちゃん)、3時のおやつが終わり、保育室内を歩き回っていたところ、足がもつれたのか、こけそうになった。
近くにいた保育者が体を受け止めることができたので、大事に至らなかった。
→歩き出してまだそんなに経っていないので、不安定なことを予測し、安全に遊べるようにしたい。

○道場南口園

- ・1歳児が下駄箱のベビーゲートを通じたことに気づかず玄関扉前にいた。
→必要時以外はベビーゲートを閉める。
- ・4歳児がベビーゲートを乗り越えた直後に1歳児が同様に乗り越えようとしていた。
→危険であることを伝え、ベビーゲート扉から出入りするよう都度言葉がけをする。
- ・重ねて置いている園児用椅子に座っている園児がいた。
→椅子の保管場所・保管方法を見直す。

○宝塚南口園

- ・午睡中に0歳女児の足が2歳男児の首に乗っていた。
- ・おやつ終了時にタオルを入れた袋を0歳男児が振り回していた。

○西宮えびす園

- ・玄関と保育園の仕切りのドアがとれそうになる。
→環境を変えて、子どもが触らないように工夫した。
- ・外れている網戸が倒れてきそうになった。
→子どもに当たらないところで保管した。

○西明石第2駅前園

- ・0歳児、ブラインドが気になって触るようになる。
→子どもの手の届かない範囲(窓中段ほど)まで閉めるようにする。

・0歳児、サークルをなめる、もたれてつかまり立ち、伝い歩きをする。

→サークルの固定を再確認。消毒についても徹底する。

○神戸枝吉園

・ベビーサークルを乗り越えようとする園児がいた。

→ケガにはならなかったが、バランスを崩すと危ないので気をつけてみていきたい。

・リトミック中、園児同士がぶつかりそうになる事がある。

→楽しんで取り組む事はいいことなので、ぶつからないように距離をとるなど声がけをしていきたいと思います。

○ウッディタウン園

・0歳児の女の子が乳児椅子から立ち上がろうとしていた。

・コンセントの穴を塞いでいるふたを取ろうとしていた。

→危ないと声を掛け、未遂で防ぐことができた。

○夙川園

・15:30、保育室にて1歳男児が遊んでいたところ、近くにいた1歳女児が右肩あたりを噛もうとした。

・15:00、保育室にて1歳女児が昼寝起きに紙パンツを交換する場所まで歩いていると、同じく歩いていた1歳男児が前を見ておらず、ぶつかりそうになった。